

農業委員会事務局長目標

● 農業委員会事務局長 小寺 勉(こでら つとむ)



● 農業委員会事務局の仕事

農業委員会は農業者の代表機関として、農地権利移動・転用に関する事務、優良農地の確保、遊休農地の解消対策、農業者年金加入者の推進などを主な仕事にしています。

● 農業委員会事務局の令和元年度の目標

農業委員会の目標は、農地法の厳正・適正な運用に基づき、公正な農地行政の遂行に努め、優良農地の確保と有効利用、農地の利用集積、意欲ある担い手の育成・確保などを通じ地域農業の振興を図っていきます。

● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	年度末の目標達成度合
1	遊休農地の発生防止と解消	農地の利用状況の調査を行い、その結果をもとに対象所有者に対し、農地の利用意向調査、是正指導及び耕作再開を促します。併せて、当該農地の貸借・売買等を斡旋することにより、遊休農地の解消を図ります。	H30年度遊休農地面積の5%減 6,200㎡	担い手不足等の理由により、新たな遊休農地が発生したことにより、遊休農地の面積については、9,857㎡の増となってしまいました。
2	担い手への農地の集積促進	認定農業者制度の普及・拡大及び「所沢市農地サポート事業」により、担い手への農地の流動化を積極的に推進します。	農地の流動化面積 50,000㎡	令和元年度農地流動化面積 62,292㎡
3	農業者年金への加入推進	農家者の老後の経済的安定を補完することにより、担い手の育成・確保や優良農地の確保など、持続的な農業経営を図ります。	農業者年金新規加入者を2名確保	令和元年度新規加入者 3名